

各 位

2021年4月14日

ミナトホールディングス株式会社  
<https://www.minato.co.jp/>

**ミナトホールディングスのグループ会社  
日本サムスン、トーメンデバイスとともに  
国内大手メーカー向け製品のROM書込みを本格稼働**

ミナトホールディングス株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役会長兼社長：若山健彦、証券コード：6862）のグループ会社であるミナト・アドバンスト・テクノロジーズ株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：相澤均、以下「MAT」といいます。）は、韓国三星電子株式会社の日本法人である日本サムスン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：新井成秀、以下「日本サムスン」といいます。）、株式会社トーメンデバイス（本社：東京都中央区、代表取締役社長：妻木一郎、証券コード：2737、以下「トーメンデバイス」といいます。）と共同で、国内大手メーカーが国内および世界に向けて展開する製品に搭載されるデバイスの供給プロジェクトを本格稼働いたしましたので、お知らせいたします。

MATは、ROM等のデバイスにプログラムを書込む機器（デバイスプログラマ）を開発するほか、デバイスプログラマメーカーとして長年培ってきた技術力を活用して、ROM等へのプログラム書込みサービスを展開しております。これまでに、車載機器、家電製品等、多種多様な業界の製品に搭載されるROM等に対するプログラムの書込みを担ってまいりました。

今回の3社による共同プロジェクトは、大手デバイスメーカーの日本法人である日本サムスンが新たに開発した高性能・大容量の新型デバイスに、MATがプログラム書込みを行い、デバイス商社であるトーメンデバイスが国内大手メーカーに対して納入するものです。本デバイスが用いられる製品は国内外の市場において高い需要が継続しており、本プロジェクトを通してMATが行うROM書込み事業の飛躍的な拡大が見込まれます。

MATでは今回の共同プロジェクトのために、クリーンルーム増築や大型自動プログラミングシステム（ハンドラ）の大幅な増設等を実施しております。また当該デバイスが用いられる製品の需要が今後も見込まれることから、書込み能力の更なる増強に向けた設備投資についても、日本サムスン、トーメンデバイスとともに検討を進めております。

MATでは、本プロジェクトでのプログラム書込みによって、国内大手メーカー製品の国内外における安定供給の一翼を担うとともに、当該分野の市場の発展にも貢献してまいります。



大型自動プログラミングシステム（ハンドラ）を大規模増設したMA Tクリーンルーム

【ミナト・アドバンスト・テクノロジーズ株式会社の概要】

商 号	ミナト・アドバンスト・テクノロジーズ株式会社
本 社	神奈川県横浜市都筑区南山田町 4105
代 表 者	代表取締役社長 相澤 均
設 立	2018年4月9日
事 業 内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デバイスプログラムの開発・製造・販売</li> <li>・プログラム書込みサービス</li> <li>・タッチパネル、デジタルサイネージ機器の製造・販売</li> <li>・インテリジェント・ステレオカメラ等の開発・製造・販売</li> </ul>
株 主	ミナトホールディングス株式会社 100%
U R L	<a href="https://www.minatoat.co.jp/">https://www.minatoat.co.jp/</a>

以 上

■□お問い合わせ先□■  
 ミナトホールディングス株式会社  
 広報マーケティンググループ 徳住  
 TEL 03 - 5847-2030